

令和 5 年度

塗装及び標識等の標示に関する仕様書

北 海 道

1 塗装仕様

(1) 前処理

第 1 種ケレンに相当する脱錆、並びにアルカリ洗剤、溶剤等による洗浄脱脂を行う。

(2) 表面処理及び下塗り

前処理後直ちに皮膜化成、又はプライマによる表面処理を行う。皮膜化成後の下塗りは電着塗装とする。プライマは、1～2 回塗りとする。高温部においては、耐熱プライマとする。

(3) パテ修正及び中塗り

パテ修正を行う場合はパテが完全に乾燥した後、水研ぎを行いプライマを 1～2 回塗る。サーフェサは塗装系に応じて 1～2 回塗るものとする。

(4) 仕上げ塗装

フタル酸樹脂系塗料又はこれと同等性能以上を有する塗料を 2～4 回塗りとし、機械内部及び下面については 1～2 回塗りとする。高温部は 300℃～600℃の耐熱塗料を 1～2 回塗るものとする。

2 塗色

(1) 上塗装（外面）

日本塗料工業会塗料用標準色見本帳（1993 年版）色番号「S44-346」とする。

なお、標準色が改訂された場合は、これに相当する塗色とする。

(2) 運転室内面

夜間作業時に照明等による幻惑の無いように暗色系の塗色を標準とする。

3 表示文字

表示する文字は特に指定する場合を除き、丸ゴシック体で黒色とする。

4 白色帯

幅 15 cm の帯状の直線で大略水平なもので、車体の窓下部両側面及び後面に表示する。

但し、次に掲げる箇所は省略することができる。

- (1) フロントグリル等車体表面が平坦又は連続的でない箇所。
- (2) 通常時車体表面が露出しない箇所。
- (3) その他構造、形状等により表示スペースのない箇所。

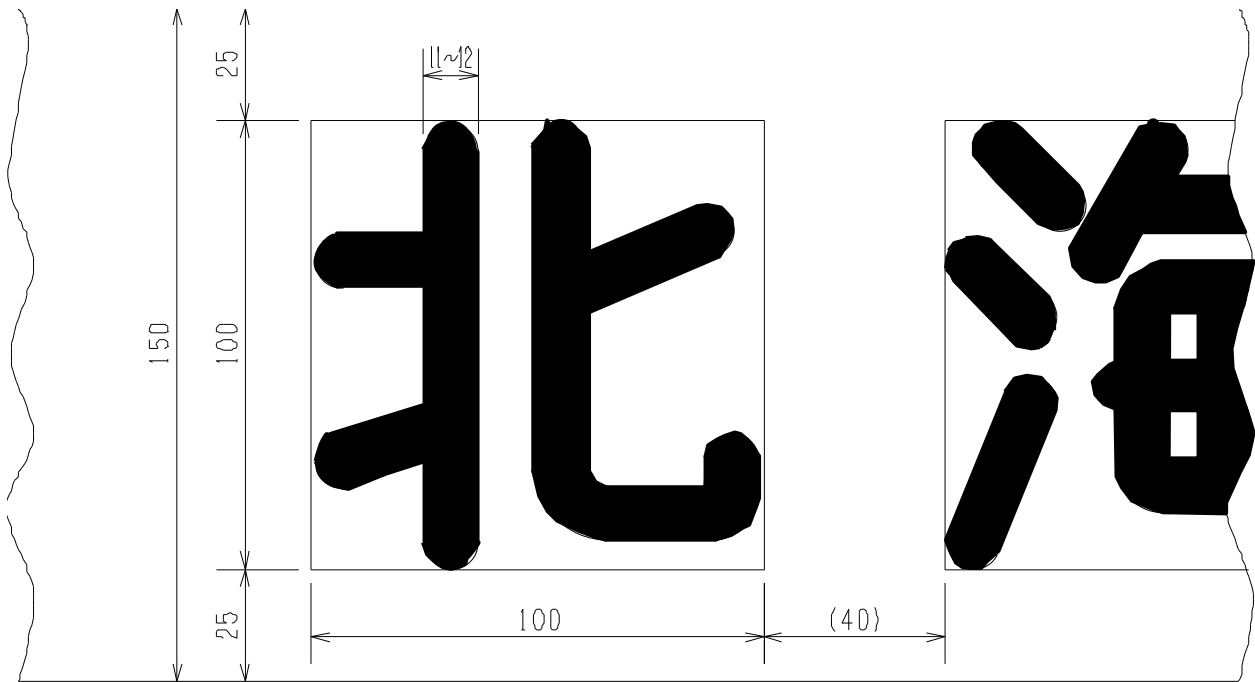
5 白色帯内の文字

白色帯内には「北海道道路パトロールカー」と表示するものとし、その文字形式・寸法は別図－1 を標準とする。

6 バンパ等の塗色

車体前後部のバンパまたはこれに類する部分には別図－2 示す赤白縞の塗色を行うものとし、車体後部の赤色部分は反射塗料若しくは反射テープを使用するものとする。

別図－1



別図－2

